

第7章 プランの推進体制

この章では、本プランに示した各取組を進めていくための推進体制や進捗管理の考え方について示します。

1. 推進体制

本プランの推進にあたっては、関係者が一体となって連携する必要があることから、下記の体制を確保します。

(1) 建設業界との連携

建設業界との連携・協力体制を構築するため、有識者や業界団体、工事発注等に関係する部署で構成した「さっぽろ建設産業活性化推進協議会」を定期的で開催し、取組状況や新たな課題等について、意見交換を行います。また、様々な場を通じて建設業界の実態把握に努め、市と建設業界が一体となって取組を推進します。

(2) 庁内関係部署の連携

工事発注等に関係する部署による庁内会議の場で、情報共有や取組の進捗管理を行うとともに、より効果的・効率的な取り組み方について検討します。

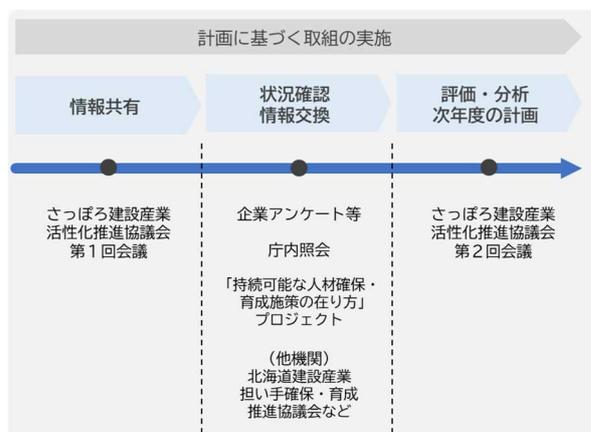
(3) 他機関との連携

北海道開発局や北海道等との連携に向け「北海道建設産業担い手確保・育成協議会」等を通じた情報共有や意見交換を行い、国や他の自治体の取組状況も踏まえ、施策を推進します。

2. 進捗管理

本プランでは、取組の実施状況や効果等について定量的な評価を行うため、プラン評価指標、個別評価指標、活動指標を設定します。また、目標の達成状況や環境の変化に応じて、適切な見直しを行うなど、PDCA サイクルに基づき進捗管理を行います。

各年度の業務サイクルのイメージ



PDCA サイクル

